

# 大樹立



函南町教育委員会 生涯学習課

〒419-0122 函南町上沢 81 函南町文化センター（電話：979-1733 FAX：979-1744）

## 県下一斉冬季少年補導が行われました

12月17日、町内全域を対象に県下一斉冬季少年補導が行われました。

県下一斉補導は、函南町青少年健全育成地区推進委員長や少年警察ボランティア、地域安全推進委員、教員、PTA、三島警察署員など55人の協力により行われました。

学校の冬休みや年末年始は、青少年の生活が不規則になりやすく、非行や事故が多発しやすい時期です。青少年の非行を未然に防止するとともに、青少年の健全育成に関する意識の高揚を目的に行われています。

県下一斉少年補導は、夏季・冬季の年2回行われ、町内で大きな問題行動は見られませんでした。

しかし、青少年の非行防止には補導の日だけでなく、普段から地域の皆さんが青少年への温かい見守りが大切になります。これからも町の青少年健全育成に地域の皆さんのご協力をよろしく願います。

## 4月8日にあいさつ運動を行います

函南町健全育成会では、「あいさつ運動」地域安全の日」を推進しています。平成28年度は4月、7月、11月に開催を予定しています。

平成28年度の第1回目のあいさつ運動は、4月8日（金）に開催します。当日7時頃から、学校周辺や通路など町内全域で行われます。皆さんで積極的にあいさつを交わしましょう。

あいさつは社会生活の基本であり、人との関係を築く第一歩です。あいさつを交わすことで犯罪抑止の効果があると言われています。通勤・通学途中など、ほんの少しの時間でも構いませんので、町の青少年が気持ちのいいあいさつができるように皆さんのご協力をお願いします。

## 「わいわい塾」に参加しませんか

生涯学習課では、小学生を対象とした青少年学習事業「わいわい塾」を開講し

ています。平成27年度は3つの教室で、いろいろな活動に取り組みました。それぞれの教室の1年間の活動を紹介します。

・「ものづくり教室」  
小学3年生～6年生までを対象とした実験や工作、社会見学などの活動です。他の学校や他の学年の友達と一緒に取り組みます。



▲冬休み工作で門松を作りました

- 【平成27年度の主な活動】
- 5月：開塾式
- 6月：泥染め体験
- 7月：社会見学
- （アサヒ飲料富士山工場）
- 8月：夏休み昆虫教室
- 9月：ペットボトル工作
- 10月：切り絵体験
- 11月：カプラで遊ぼう
- 12月：冬休みの工作

1月：料理教室  
2月：開塾式

・「運動教室」  
小学生以上が対象ですが、小さな兄弟姉妹や保護者も一緒に参加可能です。さまざまな道具を使い、音楽に合わせて思いのまま体を動かします。運動が苦手な子でも楽しめる内容になっています。

・「子どものフラワーアレンジメント教室」  
小学3年生～中学3年生までを対象に、フラワーアレンジメントを学びます。季節やイベントに合わせてアレンジメントを自由に表現して楽しみます。平成27年度は、11月に作品展を開いたほか、成人式などの町の行事で大ホールのレストランに作品を展示し、会場を彩りました。

平成28年度も楽しい教室になるように計画中です。参加申込方法は4月に学校で配布するチラシをご覧ください。

## 函南町文化協会

# 団体・活動紹介

### 実寿々の会

#### 白方実寿々

実寿々の会は、平成17年に文化協会「舞踊部門」に入会しました。

始めは、ボランティア活動を主に民謡三味線・唄・舞踊・カラオケなどで頑張って活動していました。

活動を続けているうちに、芸を通して皆さんの心に残る舞踊を目指し、ますます練習に力を入れるようになりました。そして、その力が元気な自分を作っているように感じます。会の皆さん一人ひとりにとって、踊ったり声を出して唄ったり楽しく過ごすことが、素晴らしい時間ではないかと思っています。

人生100歳の時代に近づいてきました。今からでも間に合います。いや、今がチャンスです。

舞踊の良いところは、①背筋がピンと伸びるところ、②



▲文化祭ステージでの披露の様子

音楽を聞くので、気分は明るくなり若返るところ、③全身を動かすので血流が良くなることです。

平成22年には、第1回「函南日舞の会」として7団体が歩き始めました。昨年は第5回の発表会を盛大に開催することが出来ました。

会員一同、一層の練習と努力を重ね、たくさんの人に見ていただけるように頑張ります。新しく加入していただける皆さんをお待ちしています。

問合せ先/白方愛子 (978-8875)

# 文芸散歩

木のとっぺん屋根のとっぺん日脚伸ぶ 石田 福子  
蓬摘む軍手に残る匂ひかな 犬飼 良助

寒明けの朝は甘めのミルクティー 小長井なみ枝  
師の遺し樹の会いまも梅香る 齋藤 和久  
鬼は外歳半分の豆を食べ 鈴木 孝  
存命を案じて賀状投函す 春口 蓮男  
いさぎよく運命に素直落椿 山田 幸次郎

〈樹の会〉

団欒の主役となりし初桜 土屋 弘光  
平凡に生くことが佳し福寿草 青野 達江  
応募稿の紙くず増やす春の夜 山中 幸子  
香り立つ白梅庭を華やげり 与五沢 ゆき  
春うららご詠歌の声うら若き 道本 順子  
春愁や記憶視力とおぼろなる 泉明寺すさの  
〈みのり俳句会〉